

蚊、ダニが媒介する感染症に注意!

近年、屋外で生物(主に昆虫やダニなど)が媒介する感染症のリスクが高くなっています。適切な予防対策を心がけましょう。

蚊 媒介の感染症



ヒトスジシマカ

- 熱帯、亜熱帯地域でネッタイシマカが媒介する感染症は、国内で流行のリスクがある
- 海外から入国した人が感染源
- ヒトスジシマカ(ヤブ蚊)はネッタイシマカと同じ感染症を媒介

ヒトスジシマカが媒介可能な感染症

■ デング熱

- ・ 東南アジア、南アジア、他
- ・ 2014年、70年ぶりに国内流行発生

■ ジカウイルス感染症

- ・ 中南米、カリブ海地域、他
- ・ 小頭症、ギラン・バレー症候群と関係

■ チクングニア熱

- ・ アフリカ、南アジア、他
- ・ 輸入症例(海外感染)あり

ダニ 媒介の感染症



ツツガムシ:
0.5mm~1mm前後

マダニ:
2mm~4mm

- 野生動物(特にニホンジカ、イノシシ)の生息数・生息域が増加、拡大
- ダニを介して感染症に感染するリスクが高まる

特に注意が必要な感染症

■ SFTS

(重症熱性血小板減少症候群)

- ・ マダニ類が媒介
- ・ 2012年国内最初の死亡例
- ・ これまで170名が発症(死亡46名)

■ 日本紅斑熱

- ・ マダニ類が媒介
- ・ 全国で毎年100名以上が発症

■ ツツガムシ病

- ・ ツツガムシ類が媒介
- ・ 全国で毎年400名以上が発症



屋外で活動するときは、

- ➔ 虫よけ剤(忌避剤)を使用
- ➔ 長袖、長ズボンを着用
- ➔ 殺虫剤を活用
- * 人が集まる大規模公園などでは特に注意を
- * ヒトスジシマカは屋間に活動します



蚊やダニに刺されない
予防対策
を充分に!



林、河川敷、公園などで、やぶや草むらに入る際は、

- ➔ 長袖、長ズボン、靴下などの着用: 肌の露出を最小限に
- ➔ 虫よけ剤(忌避剤)の使用
- ➔ 屋外活動の後は、ダニに刺されていないか確認

安心予防対策で、安全な屋外活動を